



介護保険料、年7800円引き上げ 高齢者に総額8億9千万円の負担増 滞納者が増える



一般財源から繰り入れ
引き下げを求める

日本共産党

市は「難しい」と
冷たい答弁

本会議で日本共産党は、高齢者は年金引き下けで収入減となり、消費税増税でさらに負担が増えている。介護

2月市議会で、第6期（15年～18年）の介護保険料を引き上げる条例を審議しています。内容は、高齢者（65歳以上）1人当たり、基準額で月5310円。年間7800円、率で13.9%引き上げるもの。1か月当たり650円の引き上げです。65歳以上の高齢者に対し、総額約8億9千万円の負担増です。

これまでの保険料の推移（市川）

事業計画期間	基準月額
1期 2000年～	2,840円
2期 2003年～	3,140円
3期 2006年～	3,700円
4期 2009年～	3,840円
5期 2012年～	4,660円

3年ごとに介護保険料が値上げされ、払えない人が増えています。また、市内の特養ホーム待機者は84名（昨年1月現在）、介護を社

保険料引き上げで年金額はさらに減額される。これでは、高齢者は踏んだり蹴ったりではないかと迫りました。そして、一般財源から繰り入れして保険料を引き下けている自治体の例を示し、市川市でも保険料を引き下げる努力を求めましたが、市は「難しい」と冷たい答弁に終始しました。

会を支えるとして導入された介護保険。制度から15年目ですが「保険あつて介護なし」がいつそう深刻です。介護施設を増やし、払える保険料にすべきです。

美しい景観づくり

市長はガーデニングに熱心で、27年度は駅前の街路樹をイルミネーションで彩どり、新たな景観づくりに取り組みコンテストも開催する予定です。

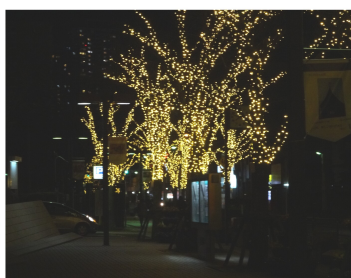
（美しい景観：平成27年度予算）

イルミネーション	2800万円
ガーデニング事業	2100万円
ガーデニング維持管理	1億4600万円
総額	1億9500万円

去年は、ガーデニング事業に1億7700万円。

文化会館プロムナードにイルミネーションによる夜

（文化会館前2月18日撮影）



間景観形成に540万円を予算化（写真）。「美しい景観」に予算をかけ過ぎだと思いますが、皆さんはどう思いますか？

●要支援1・2は介護保険給付から外す。
●特別養護老人ホームへの入所は要介護3以上に限る。
●所得によつて介護保険の利用料を2倍に引き上げ。

金子市議と市川警察所前



岡田県議と共に2月16日、市川警察署を訪れ信号機などの改善を要望しました。

市川警察署に信号機
など改善を要望しました

○高塚交差点の渋滞の改善対策。
○市川大野駅前の歩行者信号時間が短く、時間をもつと長くなること。
○市立三中前や市民プール前の交差点は車が少ないので感应式信号にすること。
○市川大野霊園前の交差点は、市道側に止まれの標識を設置すること、以上4点。

▼いよいよ一斉地方選挙告示まで一カ月を切りました。県議選は少数激戦、市議選は多数激戦となる様相です。3月1日、金子事務所開きを行い、岡田県議、金子市議が決意表明。参加者はそれぞれの後援会から報告があり、選挙勝利に向けた決意をかため合いました。

▼3月14日、市川市文化会館で演説会を予定しています。弁士は、市田忠義参院議員です。岡田県議、金子市議も挨拶します。是非、ご参加ください。